

ザ・2020ビジョン コモンズレター

追加型投信 / 国内 / 株式



運用責任者メッセージ

11月の内外株式市場は、米国企業の好決算などから強含みで推移していましたが、月末にコロナウィルスのオミクロン株が発見されると、リスクを圧縮する動きが加速し世界同時株安となりました。国内株式市場も、衆議院選挙で自民党が想定以上に議席を獲得したことで大幅上昇する場面もありましたが、月末にかけてはオミクロン株の出現から警戒感が広まり急速に下げ足を早めました。当ファンドは、2020年のコロナ禍で好結果を出すことが出来ました。この度もコロナ禍で追い風となる業界、企業をしっかりと捉えていくつもりです。また、アフターコロナでの経済再開にも期待しています。オミクロン株の出現による株式市場の変調にもしっかりと対応して参りますので、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2021年11月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/2BTXNqIZeOs>



ザ・2020ビジョン

モーニングスターFUND OF THE YEAR2020
(ファンドオブザイヤー2020)

国内株式型 部門 優秀ファンド賞受賞！



Morningstar Award "Fund of the Year 2020"は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式型 部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド908本の中から選考されました。



基準価額の推移

2013年12月27日 ~ 2021年11月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



運用実績

2021年11月30日時点

基準価額

26,431 円

(前月末比)

△330 円 (△1.23%)

純資産総額

77.2 億円

(前月末比)

△0.6 億円 (△0.69%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△1.23%
3ヵ月	3.31%
6ヵ月	8.90%
1年	7.42%
3年	77.31%
5年	111.75%
10年	-
設定来	167.76%

分配金 (1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	120円
2020年12月	150円
設定来合計	270円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	91.3%
その他	8.7%

市場別比率

東証1部	72.0%
マザーズ	11.5%
JASDAQ	7.8%
その他	8.7%

業種別比率

情報・通信業	24.9%
電気機器	17.6%
サービス業	15.2%
小売業	11.6%
化学	4.6%
その他製品	3.5%
卸売業	3.2%
機械	2.0%
輸送用機器	1.9%
電気・ガス業	1.7%
医薬品	1.7%
石油・石炭製品	1.5%
精密機器	1.4%
不動産業	0.6%
その他	8.7%

組入上位10銘柄

銘柄	業種	銘柄概要	組入比率
1 村田製作所	電気機器	国内電子部品大手メーカーで多くのグローバル高シェア製品を有する。海外売上高比率は90%超。5Gスマホ向けや基地局向けの電子部品等が業績の牽引役に。また、自動車向けでも「電動化」、「コネクテッド」、「安心・安全」等の進展につれて自動車の電装化が進み需要拡大が期待される。中期経営計画「中期構想2021」にて2021年度に売上高2兆円を目指す。	3.0%
2 ソニーグループ	電気機器	世界トップシェアを誇る半導体“CMOSイメージセンサー”を成長のけん引役に、ゲーム、映画、音楽、エレクトロニクス製品でシナジーを掘り起こし、持続的な高収益、新たな価値を提供し続ける企業を目指す。	3.0%
3 レーザーテック	電気機器	1960年創業、半導体関連検査装置の開発、製造、販売、サービスの提供を主軸とするメーカー。“強さが発揮でき、成長できる分野に経営資源を集中する”との経営方針の下、ニッチ市場に特化し、技術力を背景に高いシェアを獲得。半導体の微細化など半導体製造工程の複雑化につれて需要拡大が見込まれ、業績拡大フェーズ入りへ。	3.0%
4 FOOD & LIFE COMPANIES	小売業	1984年創業。回転すし業界トップのスシローを展開する。スシローイズムは、「うまいすしを、腹一杯。うまいすしで、心も一杯。」を実現すること。2021年4月からの新社名・株式会社FOOD & LIFE COMPANIESには、「日々の食を美味しくすることでお客様の生活や人生までゆたかにしたい」という想いが込められている。国内スシローだけでなく、海外事業およびスシロー以外の事業の成長を加速させる考えである。	2.4%

5 任天堂	その他製品	据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。	2.3%
6 リクルートホールディングス	サービス業	会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。当時はまだ無名だった米Indeedを見出し、グローバルに大きく成長させた立役者でもある出木場社長のもと、人材マッチングで培った技術や、多くのクライアントとの現場接点を活かして、圧倒的に便利なサービスやプロダクトを世の中に提供していくことを目指す。	2.3%
7 日本電産	電気機器	モータの開発・製造・販売が事業の中心。事業ポートフォリオは、精密小型モータ、車載、家電・商業・産業用など。今後の大きな成長が期待出来る「EV（電気自動車）の心臓部」である車輪駆動用モータに注力。2030年売上高10兆円の達成に向けて、2020年4月1日に日産出身の関新社長が就任し、2021年6月22日に社長兼CEOとなり経営体制を強化。創業者である永守氏は、引き続き会長としてグループを牽引。	2.3%
8 エムスリー	サービス業	「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を一人でも増やし、不必要な医療コストを一円でも減らす事」を事業目的に、医療従事者向け情報サイトで製薬会社の情報提供を支援。「医療で変革を起こし続ける」をモットーに、医師のキャリア支援など医療周辺領域での事業を拡大し、成長を加速。	2.3%
9 KADOKAWA	情報・通信業	1945年創業。企業スピリットは、変化を恐れずに挑戦し続ける心。文芸出版社の時代、文庫と映画のメディアミックスの時代、雑誌の時代などで存在感を発揮。2014年にドワンゴと経営統合、「ニコニコ動画」などドワンゴのプラットフォームとKADOKAWAのコンテンツを融合、デジタルコンテンツ・プラットフォームとして、中長期的な成長を目指す。	2.3%
10 ENECHANGE	情報・通信業	設立は2015年。ENECHANGE物語の始まりは東日本大震災（2011年3月）にさかのぼる。被災地にボランティアとして行き、エネルギー問題の重要性に初めて気付いた創業者の城口氏が、エネルギー制度が先進する欧州で知見を積みながら事業を展開する。事業は、プラットフォーム事業（エネルギーを選ぶを常識に）、データ事業（デジタル化でエネルギーをより効率的に）からなる。	2.2%

※2021年11月30日時点

※「ポートフォリオの構成別比率」「市場別比率」「業種別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載となります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

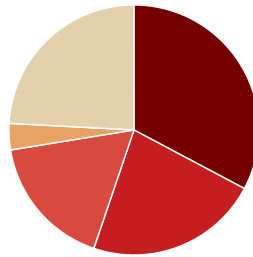
※その他とは現金等を指します。

※業種については東証33分類に基づいて記載しております。



時価総額別構成比

時価総額別構成比



● 1000億円未満： 32.7% ● 1000億円以上3000億円未満： 22.4% ● 3000億円以上5000億円未満： 17.2%
 ● 5000億円以上1兆円未満： 3.4% ● 1兆円以上： 24.1%

※比率はマザーファンドの純資産総額を100%として構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。



市場概況

11月前半の日本株市場は堅調な始まりとなりました。初日は、前日投開票の衆院選で自民党が絶対安定多数を確保したことで、政治の安定と経済対策への期待から大幅高で始まりしました。

また、3日に終えた米FOMCで11月のテーパリング開始が決定されましたが、今後の利上げについては慎重姿勢が示されたことで、ダウ平均をはじめ米国株が最高値を更新したことを受け、翌日4日の日本株も上昇し日経平均は3万円の目前まで値を戻しました。

その後は、原油高が続いたことや、10月の米消費者物価が市場予想を上回ったことから米長期金利が上昇し、米国株がもみ合いになるなか日本株は軟調な展開となりました。

後半に入ってから、22日にパウエル米FRB議長が再指名を受け、金融当局の一貫性が示されたことで米国株高から日本株も上昇しましたが、26日に南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異株が発見されたことで、感染拡大への懸念が強まり、経済活動再開への期待が後退し、株式市場は一気にリスク回避の動きとなりました。

そのような中、米モデルナ社が、変異株に対する既存ワクチンの効果が低くなる可能性に言及したことから下落に歯止めがかからず、月末の日経平均株価は前月末比1,070円安（▲3.71%）の27,821円で取引を終えました。



運用状況

11月、当ファンドは▲1.23%の下落となりました。組入銘柄の中では14社が5%以上の上昇となりファンドのパフォーマンスをけん引しました。

エネルギー業界のイノベーターを目指すエネチェンジなどが月間で30%を超える上昇となり好調でした。年初来高値を更新した銘柄が23社（全体の約40%）、さらに、上場来高値を更新した銘柄も15社（全体の約26%）となっています。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は▲3.61%、日経平均株価は▲3.71%、東証マザーズ▲3.26%でした。なお、組入銘柄も新たに2銘柄が追加され、株式組入比率は91.3%に低下しています。

◆2021年11月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/2BTXNqIZeOs>

2021年11月運用報告動画





【スーパーコンピューター「富岳」が4連覇達成】

11月16日に公表された世界のスーパーコンピューター（以下、スパコン）の計算速度を競う性能ランキングで、国内の理化学研究所（理研）と富士通が共同開発したスパコンの「富岳」が4連覇を達成しました。2011年の「京」以来、9年の歳月を経て2020年6月に「富岳」が首位奪還に成功し、そこから世界トップの座を維持しています。

計算速度は1秒間に44.2京回と2位の「Summit」（米IBM）の14.8京回の約3倍です。「モノづくり大国日本」の底力を世界に示すことができる事象としてとても感慨深い思いです。

「富岳」の名称は、「『富岳』は"富士山"の異名で、富士山の高さがポスト「京」の性能の高さを表し、裾野の広がりやポスト「京」のユーザーの広がりを意味する。また"富士山"が外国人からの知名度が高く、発音もしやすいこと」から、理研が2019年3月に名付けました。

設置場所は神戸市の理化学研究所計算科学研究センターで、2019年8月に「京」の撤去後、「富岳」が設置され、2020年からの試行運用を経て、2021年3月から広く学術・産業向けに提供し共同で利用する「共用」を開始しました。

すでに、新型コロナウイルスの飛沫飛散シミュレーションや集中豪雨などの気象予測など、利用が広がっています。

少しスパコン開発の歴史を振り返ってみると、1990年代は富士通、NEC、日立製作所などの国内勢のスパコンが世界の首位を争ってきましたが、2000年代に入ると徐々にIBMなどアメリカ勢や中国勢からの後れが目立ち始めました。「2位じゃダメなんですか」という2009年の民主党政権時の「事業仕分け」の難局を乗り越え、2011年に「京」が首位に返り咲きました。

しかし、それ以降は再びアメリカ、中国が首位争いを繰り広げましたが、昨年6月に「富岳」が首位を奪還することになります。

今回のスパコン開発プロジェクトは2014年にスタートし、官民合わせて約1300億円が投じられています。

スパコンは、新薬の開発や、防災、環境問題、エネルギー問題、産業競争力強化、宇宙の研究など、国の科学技術力向上に欠かせない他、安全保障にも影響を及ぼすことにもなるため、各国が研究開発にしのぎを削っています。

特に米中覇権争いの渦中にあるアメリカ、中国は必然的にスパコンへの開発に躍起になっているという側面もあるでしょう。

次回（2022年6月）のランキングでは、アメリカ、中国勢による急速な追い上げで首位の座を奪われるかもしれませんが、資金力に乏しい日本において、次世代の高速計算機である量子コンピューターの開発が進められる中、最先端のコンピューター技術をどのように活用していくかの中長期展望を整理しつつ、次世代スパコン開発に向かって再び歩みだすことが期待されます。

シニア・アナリスト 末山 仁





コモンズPOINTからのお知らせ

【日本知的障害者水泳連盟からの近況報告】

第38回日本パラ水泳選手権大会が千葉県国際総合水泳場（習志野市）で開催され、348名（男子217、女子125）の障害のあるスイマーが参加。

うち、日本知的障害者水泳連盟の選手も84名参加しました。

以下の記事では、東京パラリンピックで金メダルをとった山口尚秀選手や、12月初旬にバーレーンで開催されるアジアユースパラゲームズに出場中の北野安美紗選手も紹介されています。

是非ご覧ください。

<https://www.paraphoto.org/?p=31848>



東京パラリンピック記念プレートを新井運営委員長より贈呈いただきました

【日本視覚障害者柔道連盟からの近況報告】

11月28日(日)、東京・講道館で第36回全日本視覚障害者柔道大会が開催され、全国から総勢30数名の選手が参加しました。

大会の様子は、YouTube録画配信にて引き続きご覧いただけます。

https://www.youtube.com/channel/UCawu92e_xi4cVkpQc8F2H4w

無観客開催でしたが、支援者としてご招待いただき、新型コロナウイルス感染拡大以来、2年ぶりの全国大会を観戦することができました。

ベテラン選手はもちろん、新しい選手の存在も少なくなく、すでに日本視覚障害者柔道は3年後のパリの大会に向けて動き出しています。

東京パラリンピックがあったことにより、日本社会において、そして障がい者スポーツ選手自身の中にも、よりアスリートとしての意識が高まったようです。

それは障害のある人の自立を可能とするダイバーシティ豊かな共助の社会の実現に繋がるはずです。



久しぶりのリアルでの大会運営に会場をお忙しく動かれていた 松下事務局長

ソーシャルエンゲージメントリーダー 馬越 裕子



お知らせ

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報は commons 投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

◆2021年11月運用報告動画もぜひご覧ください。

<https://youtu.be/2BTXNqIZeOs>

◆**こどもトラスト期間限定特別プレゼント企画実施中!**

12月15日(水)までに条件を満たされた方に
commons 投信会長 渋澤健 監修の絵本
「おかねってなあに?」(非売品)をプレゼント!



12月も様々なセミナーを開催いたします。ぜひお気軽にご参加ください!



□【オンライン】企業との対話～統合レポートを読み解く

～ザ・2020ビジョン投資先企業「豊田合成」をお迎えして～

12月17日(金) 19:30～21:00

□【オンライン】～欲しい未来へ、寄付を贈ろう～
commons こどもトラストセミナーmeからweへのお金の教室

12月12日(日) 10:00～12:00

□【オンライン】ジュニアNISAとこどもトラスト

12月10日(金) 10:00～10:30

□【オンライン】積立投資とcommonsのファンド

12月21日(火) 20:00～20:30

□【オンライン】トレーダーふっちゃん語る

長期投資におけるテクニカル分析

12月9日(木)、12月23日(木) 15:35～17:55

□教えて! 健さん! 第九弾「寄付は、どうしたらもっと促進しますか?」

～今回の聞き手: 米良 はるかさん (READYFOR株式会社代表取締役CEO)～

12月15日(水) 20:00～21:00

□【オンライン】年納め 伊井さん、何でも聞いていいですか

12月29日(水) 12:30～13:30

※詳細は commons 投信のウェブサイトにてご確認ください。

☆アーカイブ動画を [YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします! ☆



販売会社一覧

販売会社名	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第5号	○		○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第6号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第32号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
京都信用金庫	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第52号	○			
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第50号	○			○



ザ・2020ビジョンのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不足の損失を被るリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ザ・2020ビジョンの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入手数料を申し受ける可能性があります。なお、販売会社における購入手数料は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265% (消費税込) を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産により控除されます。上記の手数料 (費用) 等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/国内/株式
	信託設定日	2013年12月27日
	信託期間	無制限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
	決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日といたします。)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	(コモンズ投信の場合) 1万円以上1円単位 (委託会社が指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	換金申込受付日の基準価額
	換金単位	(コモンズ投信の場合) 1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	換金価額	換金申込受付日の基準価額
	換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申し込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>